

# 6/2(火) 神戸フィールドワーク報告

## “神戸運輸監理部・同志社大学プロジェクト”

企画課 中井 瞳

神戸運輸監理部「観光最前線！」コラムをご覧の皆さま、こんにちは！企画課 中井です。

前回コラムで報告致しました、神戸運輸監理部・同志社大学プロジェクトに係る神戸フィールドワークですが、6月2日(火)無事終わることが出来ました！（ご協力頂きました関係者の皆さまには、深く御礼申し上げます。）では！！いつもどおり、当日の様様を中井がレポートしたいと思います！

まず、午前中は班別行動。各班(全3班)の課題に合わせてアポをとったホテル・観光関係者、外国人観光客にヒアリングに行きました。(詳細:<http://www.tb.mlit.go.jp/kobe/0602fw.pdf>)

私は、2班のコンチェルト班に密着。みなと神戸全体に関わる話や、観光船を柱に考える2班の方策案について、約1時間半にわたってヒアリング。(株)コンチェルトの南部社長が丁寧に対応してくださり、方策案を深める事ができました。



外国人観光客にインタビュー

午後は、全員集合で、神戸市港務艇「きくすい」と当運輸監理部交通艇「はるかぜ」にわかれて乗船し、神戸港を周遊。(社)神戸港振興協会 森田振興部長と当運輸監理部 塚本企画課長に、神戸港の魅力や歴史についてお話頂きました。海上で潮風を感じながら見る神戸はまたひと味違い、学生大興奮！「海エエわあ〜！！」と、みなと神戸の魅力をも一つ学び、方策案に活かそうと意気込んでいました。



### まとめの会

その後は、まとめの会です。フィールドワークを通して学んだ事やヒアリング結果を各班5分程度で報告。現場の声を聞くことで深まった方策案もあれば、行き詰まりから更に分析が必要と感じた班もありました。

当日は、テレビ・ラジオ・新聞等多くの報道関係から取材頂き、「緊張するねんけど！」と言いながらも落ち着いて対応する学生を見て感心しっぱなしでした。

自分たちの方策案を企業の方に説明すること、逆に話を伺って活かすこと、新たな神戸の魅力を学んだこと、報道関係ではテレビや記者の方の取材に答え、ラジオに生出演したことなど、学生大満足の充実した1日となりました。

今後は、各班ミーティングやヒアリングで積み重ねてきた方策案を更に深め、7月14日(火)実施予定の最終施策発表会(@神戸)に挑みます！！

最後に。わたくし事ですが、当日嬉しい出来事がありました！

まとめの会に取材に来て下さった女性記者さんが、コラムを見て下さってたんです！（中井は内心「見てくれる人いるのかな〜??」と思ってたので、ひっくりがえるほどのサプライズです！！）

「いつも見てるよ〜！」と超優しいお言葉をかけていただき、もうとにかく感動しました！更に頑張らなくては！と意気込む中井です。いつもコラムを見て下さる皆さま！ありがとうございます！今後も企画課の取り組みを発信していきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。